

市指定文化財（絵画）両界曼荼羅（胎蔵界・金剛界）の県指定文化財指定について

令和 2 年 3 月 10 日、市指定文化財（絵画）両界曼荼羅（胎蔵界・金剛界）が県指定文化財に指定されましたので報告します。

1 絵画の概要

- | | |
|-----------|--|
| (1) 名称 | 両界曼荼羅（胎蔵界・金剛界） |
| (2) 所在地 | 千葉市郷土博物館（寄託）
千葉市中央区猪鼻 1 丁目 6-1 |
| (3) 所有者 | 金光院 千葉市若葉区金親町 959 |
| (4) 指定年度 | 市指定（昭和 38 年） |
| (5) 区分/種別 | 有形文化財/絵画 |
| (6) 作者 | 不明 |
| (7) 製作年代 | 鎌倉後期～南北朝 |
| (8) 品質形状 | 絹本著色、三副一鋪、掛幅装 |
| (9) 員数 | 2 幅 |
| (10) 寸法 | 胎蔵界：縦 159.7cm, 横 107.7cm
金剛界：縦 161.3cm, 横 107.8cm |



両界曼荼羅・金剛界

(11) 概要

胎蔵界曼荼羅と金剛界曼荼羅の 2 幅からなる密教特有の本尊画で、2 つの曼荼羅を合わせて両界曼荼羅と称している。本図の制作年代については、最新の調査では、南北時代末～室町時代半ば頃とされているが、金剛界の諸像にみられるような、平安時代風の可愛らしく品のある表情や姿、丁寧な色彩、そして描き表具風にされた文様帯などの本図独自の要素を合わせて考えれば、県内所在の両界曼荼羅の独自性のある優れた古例といえる。

2 指定手続きについて

- | | |
|----------------------|---|
| (1) 平成 31 年 4 月 19 日 | 千葉県教育庁文化財課より県指定文化財候補について照会 |
| (2) 令和元年 5 月 9 日 | 両界曼荼羅（胎蔵界・金剛界）を県指定文化財候補として推薦 |
| (3) 令和元年 11 月 18 日 | 第 3 回千葉県文化財保護審議会において県指定文化財の諮問 |
| (4) 令和 2 年 1 月 20 日 | 第 4 回千葉県文化財保護審議会において県指定文化財の答申
※ 別紙『答申文化財の概要』のとおり |
| (5) 令和 2 年 2 月 12 日 | 第 12 回千葉県教育委員会会議において指定議案の可決 |
| (6) 令和 2 年 3 月 10 日 | 県指定文化財 指定日（同日付で市指定文化財解除） |

3 今後の予定

今後、所有者により千葉県からの補助金を活用し、修繕実施について検討するとのこと。